

地区別計画 忠栄地区

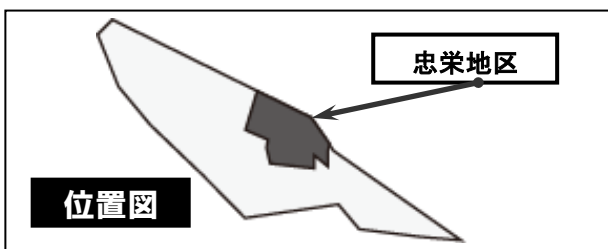
(1) 忠栄地区の概要

地区のあらまし

忠栄地区は、町域の中央北部に位置します。地区の歴史は明治 32 年の入植にはじまり、翌年には現在の忠栄小学校のルーツとなる上忠別簡易教育所が開設されました。昭和 25 年には東神楽遊水地が完成し、水田が広がる農村地域として、米、野菜をはじめとする農業が展開されています。

また、企業立地もみられ、近年では太陽光発電施設が整備されています。

人口は減少傾向にあります。地域コミュニティの結びつきが強い地区です。



主な公共・公益的施設

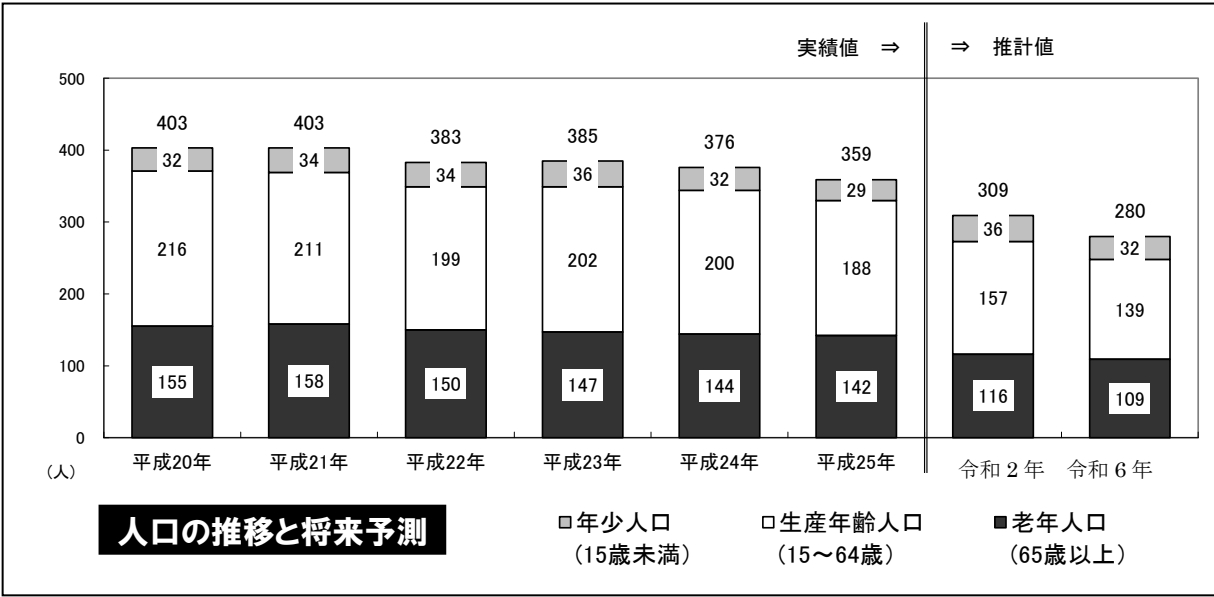
- ◇公民館
 - ・忠栄地区公民館
- ◇教育・文化・スポーツ施設
 - ・忠栄小学校
 - ・子ども発達支援センターおひさま

道路・公共交通

- ◇主な道路
 - ・道道東川東神楽旭川線
- ◇バス
 - ・東川・東神楽循環線
 - ・忠栄・志比内線

河川

- ・忠別川
- ・ポン川



(2) 忠栄地区の魅力

忠栄地区の代表的な魅力は以下のとおりです。

1. 豊かな緑と花のある四季折々の美しい景観

豊かな緑と花があり、大雪山の眺望や四季折々の景色など美しい景観のある地区です。

みんなで見つけた地区の魅力

景色が良い（写真を撮りにくる）／写真撮影のスポットがある／地下水が豊富／大雪山が綺麗に見えるなど自然が豊か／緑が豊か／春夏秋冬違う景色が楽しめる／花にふれることのできる身近な花壇 等

2. 大雪山の清らかな水で育った米、野菜などの農業や企業立地

米、野菜といった良質な農産物の産地であり、農業後継者も多く、企業も立地する活力ある地区です。

みんなで見つけた地区の魅力

農業後継者が多い／米がうまい／米どころ、野菜の宝庫／野菜の直売所がある／企業がある等

3. 団結力のある地域のコミュニティ

地域の団結力があり、イベントなど地域活動が活発な地区です。

みんなで見つけた地区の魅力

忠栄地区の結束力／地域に子どもを育てる場と秋の祭典などのイベントがある／地域がなごやか／地区のまとまりがある／ふれあいクラブの活動が積極的／世代間交流が盛ん／魅力的な忠栄夫合同大運動会／協働する花壇活動 等

4. 「忠栄小学校」や「おひさま」など教育施設

子どもたちが元気で、地域と連携した教育が盛んな地区です。

みんなで見つけた地区の魅力

忠栄小学校の子ども達が元気／収穫感謝祭がある／子どもによる農業体験がある／「おひさま」が新しくなり、地域の子どもも遊具で遊べる／夢の実現を目指すキャリア教育／表現力豊かな子ども達 等

5. 暮らしやすい住環境のある地区

温泉・レクリエーション施設が近隣にあり、整った道路環境や除雪など暮らしやすい住環境がある地区です。

みんなで見つけた地区の魅力

除雪がきれい／街灯のLED化が進んでいる／道路の白線などの維持管理／近くに温泉施設がある／パークゴルフが通年できる

(3) 忠栄地区の課題

忠栄地区の主な課題は以下のとおりです。

1. 生活利便性の向上

身近な地域での買い物など生活の利便性向上が課題となっています。

みんなで話した地区の課題

お店がない／郵便ポストがない／高齢者にとっては不便が多く住みづらい／食堂や喫茶店などがほしい／下水道がほしい／通信環境の整備 等

2. 住宅の確保

住宅の確保が課題となっています。

みんなで話した地区の課題

二世帯で暮らせる町営住宅がない／2階建て（8戸）の町営住宅がほしい／賃貸アパートが無い／民家が空いたところに町外の人を受け入れてほしい／職員住宅に人が入っていない／教職員住宅の有効活用 等

3. 道路の安全・環境の維持

道路の補修とともに道路の安全・環境の維持が課題となっています。

みんなで話した地区の課題

舗装道路がいたんでいる（20号道路、17号線、南2号線）／除雪の時間帯や除雪方法を改善してほしい／ゴミのポイ捨てが多い／森林公園方面への車のスピードが速い／フラワーロードがほしい 等

4. 子育て環境の向上

子どもが減少する中、子育て環境の向上が課題となっています。

みんなで話した地区の課題

子どもが少ない／学童保育がほしい／保育所がなくなった／公園がほしい 等

(4) 忠栄地区の目標

忠栄地区の目標と目標実現に向けた取り組みは以下のとおりです。**【重点】**とある項目は重点的・優先的に取り組む項目です。

■目標1 美しい自然と花に包まれた地区をつくる

目標実現のための取り組み

取り組み方針	取り組み内容	取り組みのあり方
(1) 環境と景観に配慮した美しい地区づくり	①ゴミの投げ捨て防止に取り組みます。	協働
(2) 花いっぱいできれいな地区づくり	①花壇の整備・維持管理に取り組みます。	住民

■目標2 豊かな農業環境づくり

目標実現のための取り組み

取り組み方針	取り組み内容	取り組みのあり方
(1) 次世代につながる農業の活性化	①持ち寄りの直売所づくりに取り組みます。 【重点】	住民
	②新規就農者に協力します。	行政
	③農家へのホームステイを受け入れます。	協働

■目標3 誰もが暮らしやすい地区づくり

目標実現のための取り組み

取り組み方針	取り組み内容	取り組みのあり方
(1) 多世代・多様な住環境を整える	①公営住宅の整備を図ります。	行政
	②教職員住宅跡地を有効活用します。	行政
	③空き家を活用し、若者の定住促進に取り組みます	協働
(2) 安全・安心な環境づくり	①町道の整備（23号線、20号線、18号線、17号線、南1号線）	行政
	②情報発信の充実を図ります。（追加）	行政

■目標4 地域コミュニティの活性化

目標実現のための取り組み

取り組み方針	取り組み内容	取り組みのあり方
(1) 団結力のある地域活動の継続	①連帯感を深めるため、忠栄地区分踊りなど地域での交流を継続します。	住民
	②公民館の整備に取り組みます。	協働

■目標5 安心して、子どもが育つ環境づくり

目標実現のための取り組み

取り組み方針	取り組み内容	取り組みのあり方
(1) 子どもがいきいきと育つ環境づくり	①忠栄っ子と地域との連携を深めます。【重点】	住民
	②子ども達の地域行事への積極的参加	住民 協働

資料

(1) 策定経緯

平成 25 年	
12 月 19 日	<p>■第 1 回地区別まちづくり会議 時間：18:20～20:20 場所：忠栄地区公民館 参加者：16 名（職員 9 名、委員 7 名）</p> <p>■内容</p> <ul style="list-style-type: none">・情報地区の作成・地区の魅力と課題の検討
平成 26 年	
1 月 28 日	<p>■第 2 回地区別まちづくり会議 時間：18:30～20:45 場所：忠栄地区公民館 参加者：17 名（職員 9 名、委員 8 名）</p> <p>■内容</p> <ul style="list-style-type: none">・魅力と課題の整理
2 月 24 日	<p>■第 3 回地区別まちづくり会議 時間：18:30～20:15 場所：忠栄地区公民館 参加者：18 名（職員 9 名、委員 9 名）</p> <p>■内容</p> <ul style="list-style-type: none">・目標、取り組み内容の検討
3 月 18 日	<p>■第 4 回地区別まちづくり会議 時間：18:30～20:45 場所：忠栄地区公民館 参加者：16 名（職員 9 名、委員 7 名）</p> <p>■内容</p> <ul style="list-style-type: none">・目標、取り組み内容の検討・役割分担の検討・地区計画全体の報告

(2) 更新経緯

平成 30 年	
2 月 1 日	<p>■第 1 回地区別まちづくり会議 時間：18:30～21:00 場所：忠栄地区公民館 参加者：17 名（職員 9 名、委員 8 名）</p> <p>■内容 ・現状の課題確認、進捗状況の確認、目標・取組内容・役割分担の検討</p>
2 月 26 日	<p>■第 2 回地区別まちづくり会議 時間：18:30～20:00 場所：忠栄地区公民館 参加者：15 名（職員 10 名、委員 5 名）</p> <p>■内容 ・計画の修正事項の確認 ・重点事項の検討・確認</p>
令和 4 年	
1 月 12 日	<p>■第 1 回地区別まちづくり会議 時間：18:30～20:30 場所：忠栄公民館 参加者：18 名（職員 10 名、委員 8 名）</p> <p>■内容 ・現状の課題確認、進捗状況の確認、目標・取組内容の検討</p>
1 月 27 日	<p>■第 2 回地区別まちづくり会議 時間：18:00～18:30 場所：忠栄公民館 参加者：20 名（職員 10 名、委員 10 名）</p> <p>■内容 ・計画の修正事項の確認、役割分担の検討・確認 ・重点事項の検討・確認</p>

(3) 地区別まちづくりに向けた意見・提言

よりよい地区づくりを進めるため、地区別まちづくり計画で定めた目標の実現に向け、目標ごとの取り組み方針に基づき、今後、具体的な取り組みを検討・実行していく必要があります。

こうした目標や取り組み方針、取り組みのあり方を定めるための検討を進める中で、具体的な取り組みを実行する上で重要な意見・提言が出されています。そうした意見・提言をまとめると以下のとおりとなります。

○計画策定時

1. 取り組みのあり方・協働に向けた意見・提言

■目標1 美しい自然と花に包まれた地区をつくる

(1) 環境と景観に配慮した美しい地区づくり

①眺望のよい写真スポットなどの情報発信を行います。

→住民は写真スポットの情報提供、看板作製、清掃草刈等環境の維持を行い、行政はHP・広報の掲載による情報発信を行う。

②ゴミ投げ捨て防止に取り組みます。

→住民はゴミ拾いなどを行い、行政は啓発の看板作製、資金面の支援、ゴミシール・袋の提供を行う。

■目標2 豊かな農業環境づくり

(1) 次世代につながる農業の活性化

①農業後継者の出会いの場をつくります。

→住民は企画やセッティングを行い、行政は情報発信を行う。

③新規就農者を支援します。

→住民は就農者のフォロー、農業指導を行い、行政はHP等での情報発信、住宅の斡旋、助成金などの資金援助を行う。

④農家へのホームステイを受け入れます。

→住民は受け入れ、受け入れ先の確保、呼びかけを行い、行政は情報発信を行う。

■目標3 誰もが暮らしやすい地区づくり

(1) 多世代・多様な住環境を整える

③空き家を活用し、若者の定住促進に取り組みます。

→住民は空き家情報の提供を行い、行政は情報発信や仲介、問い合わせ対応を行う。

(2) 安全・安心な道路環境づくり

②夜間見えにくい道道と町道の交差点を改善します。

→住民は改善策の提案を行い、行政は看板・標識等の改善、設置を行う。

■目標4 地域コミュニティの活性化

(1) 団結力のある地域活動の継続

②公民館の整備に取り組みます。

→住民はできる程度の細かな修繕や環境の整備を行い、行政は費用の支援や大規模な修繕を行う。

1. 取り組み方針・取り組み内容に関する意見・提言

■目標1 美しい自然と花に包まれた地区をつくる

(1) 環境と景観に配慮した美しい地区づくり

①眺望のよい写真スポットなどの情報発信を行います。

→情報発信をしなくても、写真を撮りたい人は既に来て撮影している。

→畑に入って写真を撮るなどマイナスな面もある。

→外国人観光客が多く、日本語が通じない。

②ゴミの投げ捨て防止に取り組みます。

→子ども会、町内会、ふれあいクラブなど地域住民で積極的にゴミ拾いなどしている。

→看板やカメラがあるところでもゴミが捨てられている（住民以外の可能性がある）

(2) 花いっぱいできれいな地区づくり

①花壇の整備・維持管理に取り組みます。

→各行政区で実施しているが、忠栄1-1区は道道を挟んでの危険な作業でやめて、忠栄1-2区は道道に面していなく見る人が少ないのでやめた。

→個人の花壇や、町内会ごとの花壇に積極的に花を植えている。

■目標2 豊かな農業環境づくり

(1) 次世代につながる農業の活性化

①農業後継者の出会いの場をつくります。

→忠栄だけでは開催が難しい。

→町全体の問題でもあるためイベントを企画してほしい。

②持ち寄りの直売所づくりに取り組みます。

→子供たちや高齢者（ふれあいクラブ）も含め、忠栄全体で今後も交流を深めていくことを目標に直売所をきっかけとしたい。

→行政のバックアップは必要だと思う。

→売り子がいなく、農作物を継続して作るのが難しい面もある。

④ 農家へのホームステイを受け入れます。

→現状では難しい面も多いが、学校の教員や教育実習生など目的や対象者によっては可能である。

→研修を目的とするホームステイではなく、1日など短期間で見学や体験を目的としてできる。

■目標3 誰もが暮らしやすい地区づくり

(1) 多世代・多様な住環境を整える

②教職員住宅を有効活用します。

→老朽化しており、活用されていないため、建て替えをしてほしい。

③空き家を活用し、若者の定住促進に取り組みます。

→空き家の実態が把握できていなく、空き家を持っていても売らないため、そのままになっている。

2. 取り組みのあり方・協働に向けた意見・提言

■目標2 豊かな農業環境づくり

(1) 次世代につながる農業の活性化

③新規就農者を支援します。

→協働ではなく行政で力を入れて支援策に取り組んでもらわない難しい。

→根本的な部分は行政（役場・農協）でやってもらい、行政の取組みに協力していきたい。

1. 取り組み方針・取り組み内容に関する意見・提言

■目標1 美しい自然と花に包まれた地区をつくる

(1) 環境と景観に配慮した美しい地区づくり

① ゴミの投げ捨て防止に取り組みます。

→ 匠工芸など、地域企業でゴミ拾いに取り組んでもらっているところもある。

→ ゴミ拾いについては子ども会主体での取り組みが難しくなっている。自主的な努力は必要。

(2) 花いっぱいできれいな地区づくり

① 花壇の整備・維持管理に取り組みます。

→ 公民館主体では可能とおもわれるが、各行政区で取り組みは高齢化もあり厳しい。

■目標2 豊かな農業環境づくり

(1) 次世代につながる農業の活性化

① 農業後継者の出会いの場をつくります。(削除)

→ 忠栄地区に関しては後継者不足の切迫感はありません。

② 持ち寄りの直売所づくりに取り組みます。

→ できるところは個々で直売所を実施している。

→ 公民館建て替え時にスペースを設けては。

③ 新規就農者に協力します

→ 忠栄地区に関しては今すぐの課題ではなく、もう少し先の話。

④ 農家へのホームステイを受け入れます。

→ できることなら充実した体験をさせてあげたいので時期さえ合えば協力したい。

■目標3 誰もが暮らしやすい地区づくり

(1) 多世代・多様な住環境を整える

① 公営住宅の整備を図ります。【重点】をはずす。

→ こどもが少ないということから公営住宅の要望があった。

→ 整備、という表現は建てるという意味合いで考えていたこともあり重点をはずしては。

② 教職員住宅を有効活用します。

→ 教職員住宅跡地を有効活用しますに変更しては。

③ 空き家を活用し、若者の定住促進に取り組みます。

→ 空き家情報に関しては、地区と行政とで協同して情報共有やりとりを続けていったほうが良い。

(2) 安全・安心な道路環境づくり

→ 道路環境だけでなく生活環境に変更。

① 町道の整備

→ こどもがいない中での歩道の要望は難しいかもしれないが、拡幅あるいは歩道の整備を。

② 夜間見えにくい道道と町道の交差点を改善します。(削除)

→ 号ごとに街灯が整備されたので、充分改善されたと思う。

(追加) 情報発信の充実を図ります。

→ 新型コロナウイルスの情報が少ない。(ただし、保健所発表以上のことを町は発信できない。)

→ 情報発信の不足を感じるのは、無線発信時に在宅していないことが原因かもしれない。

■目標4 地域コミュニティの活性化

(1) 団結力のある地域活動の継続

① 連帯感を深めるため、忠栄合同大運動会など地域での交流を継続します。【重点】をはずす。

→ 盆踊りを公民館事業と位置付けて、運動会の代わりに行い地域住民が集まる場所を確保する。

② 公民館の整備に取り組みます。

→ 駐車場が欲しい。盆踊りや葬儀などの時は足りなくなったりする。

■目標5 安心して、子どもが育つ環境づくり

(1)子どもがいきいきと育つ環境づくり

①忠栄小学校と地域との連携を深めます。

→忠栄小学校がなくなったので、忠栄っ子に変更しては。

→子供たちとの連携は深めていきたい。

②子ども達の地域行事への積極的参加

→おひさま教室との連携が必要。町からも協力の声掛けをしてくれたらと思う。

→住民だけでなく行政にも協力いただきたい。

※他にもたくさんの貴重なご意見をいただきましたが、一部割愛させていただきます。